

## 第2回 留萌・元気づくりセミナー

留萌信用金庫と留萌支庁との包括連携協定に基づく事業

栗の並木や土蔵や土壁など、地域らしさを活かした落ち着いた町並みが年間120万人もの観光客を引き寄せている長野県小布施町。その町づくりに積極的に関わってこられた市村次夫氏から、まちづくりの秘訣をうかがいます。

■ **日時** 平成22年3月17日（水）  
10:00～12:00

■ **場所** 留萌信用金庫本店  
6階会議室  
（留萌市花園町2丁目  
1-8）

■ **定員** 100名程度

### ■ **内容**

#### （1）講演

講師 市村次夫氏

（株式会社小布施堂代表取締役、株式会社榊一市村酒造場代表取締役）

テーマ 小布施町の町づくりについて

#### （2）意見交換

### ■ **お申し込み・お問い合わせ**

別紙参加申込書に必要事項を記載の上、3月12日までに下記のどちらかへお申し込みください。なお、悪天候などのやむを得ない事情により中止となることもございますので、必ずメールアドレスやFAX番号を記載してください。

北海道留萌支庁地域振興部地域政策課 （担当）長谷川

（電話）0164-42-8425 （FAX）0164-42-2596

（メール）rumoi.chisei@pref.hokkaido.lg.jp

留萌信用金庫業務推進部 （担当）三上

（電話）0164-42-1250（代表）

（FAX）0164-43-2523

#### 【講師略歴】

1948年長野県生まれ。1971年慶應義塾大学法学部卒業後、信越化学工業株式会社入社。1980年同社退社、株式会社小布施堂代表取締役及び株式会社榊一市村酒造場代表取締役に就任。

昭和50年代に展開された町並み修景事業など、小布施のまちづくりに積極的に参加、現在もユニークな発想でまちづくり活動を推進している。



## 小布施のまちづくりのキーワードいろいろ

修景事業、小布施ツシヨン、小布施見にマラソン、<sup>イチゴミゼロ</sup>1530 Project、桶仕込み保存会……古民家や町並みを再生したり、人との出会いを大切にしたり、どれもこれもユニークで魅力的な活動ばかり。

その一端をこのセミナーで学んでみませんか？

### たとえば……

修景事業～古民家・町並みの再生を中心にした職人技術を継承し、その職人たちによって再生された町並みが、新しい価値を生み出しています。

小布施ツシヨン～小布施で毎月1回ゾロ目の日に開催。各界で先駆的な仕事をしている方を講師に、情報交換と懇談で面白い出会いを重ねる会。今年3月3日で104回目の開催。

小布施見にマラソン～生活道路や土手や果ては仮設道路などを走るユニークなハーフマラソン。多数のアマチュアバンドによるボランティア演奏が名物。冠イベントではなく行政の補助金も受けていない町民と参加者による手作りイベント。

## 第2回 留萌元気づくりセミナー 参加申込書

氏 名 (複数の方をまとめてお申し込みいただけます)	
所 属 名	
連絡先 住所	〒
連絡先 電話番号	
FAX 番号	
メールアドレス	

※悪天候などのやむを得ない事情により中止となることもございますので、必ずメールアドレスやFAX番号を記載してください(メールアドレス及びFAXをお持ちでない方は、電話番号を必ずご記入ください)。

※お申し込み時にいただいた個人情報については、本セミナーの運営目的以外では使用いたしません。